

マルシェやファッションショーで豊岡鞆をPR（豊岡市）

活用資源	特産品
取組主体	宵田商店街振興組合 宵田・元町地域まちなか再生協議会

概要

- ・豊岡市宵田・元町^{よいだ もとまち}地域は、元は但馬の特産品が集まる賑やかな商店街でしたが、最近では人口減少や少子高齢化が進み、空き店舗増加などの問題を抱えていました。そのため、特産品である「豊岡鞆」をPRし商店街を活性化しようと、「宵田商店街振興組合」のメンバーが中心となり「宵田・元町地域まちなか再生協議会」を結成しました。現在は、「カバンストリート」を中心にまちづくりに取り組んでいます。
- ・振興組合と協議会が連携して、商店街に活気が出て多くの店が建ち並び、そこに若者が集まる地域にすることを目的に、以下の活動に取り組んでいます。
 - ①カバンストリートファッションショー
レッドカーペットを敷いた商店街の道路をアイドルグループや地元住民等のモデルが歩き、豊岡鞆をPRする年一回のイベントです。その様子を動画でも配信しています。
 - ②カバストマルシェ
「カバンストリート」を舞台として、定期的に手作りの品物や飲食ブースが出店するマルシェを開催しています。情報発信にとどまらず、マルシェで手応えを感じた職人によるカバンストリートでの本格的な出店にもつながっています。
 - ③まちなか複合拠点の提案
高齢者も安心して暮らすことができ、若者も住みたくくなるような、高齢者住宅・小規模保育園などを備えたまちなか複合拠点を提案するなど、持続可能な地域としていく構想を描いています。

ポイント

ココが
コッ!

- ・マルシェでは、鞆をデザインした共通ロゴを用い、鞆をモチーフとした商品の展示販売やテント形式の統一など、来訪者が「鞆」を意識する雰囲気をつくりだす工夫をしています。
- ・平成16年から取組を続け、来場者が増え知名度も上がり、空き店舗の所有者の理解が得られるようになって、空き店舗の活用が進んでいます。今では鞆店だけでなく、そこを訪れる人向けの飲食店も開店するようになりました。

費用
は？

- ・活動資金は、県や市の補助金に加え、協賛金や会費により調達しています。また、カバンストリートでの店舗の増加にあわせて来場者も増加しており、収益を得ながら持続的な活動につながっています。



カバストマルシェプレミアム

この事例をもっと知りたい場合

カバンステーション
(豊岡市中央町 17-14)



TEL 0796-22-2089
定休日 木・日曜日 (祝日は営業)
営業時間 11:00-18:00

HP <http://www.cabanst.com/>